

キネマの神様

松竹映画の100周年を記念した作品。人気作家・原田マハの同名小説を山田洋次監督が映画化。“映画の神様”を信じ続ける男の人生と、彼を取り巻く人々との愛や友情、家族の物語を描く。映画監督を目指し、助監督として撮影現場で働く若き日のゴウは、撮影所近くの食堂の娘・淑子や仲間の映写技師テラシンとともに夢を語り、青春の日々を駆け抜けていた。しかし、初監督作「キネマの神様」の撮影初日に転落事故で大きなケガを負い、作品は幻となってしまふ。大きな挫折を味わったゴウは夢を追うことを諦めた。それから約50年。かつて自身が手がけた「キネマの神様」の脚本が出てきたことで、ゴウの中で止まっていた夢が再び動き始める。現在のゴウを沢田研二、若き日のゴウを菅田将暉が2人1役で演じる。ゴウ役は当初、志村けんが務める予定だったが、志村が新型コロナウイルス感染症の肺炎により降板、後に死去したことから、かつて志村と同じ事務所でもあった沢田が志村の意思を継ぎ、代役としてゴウを演じることになった。

2021年製作／125分／G／日本 配給：松竹

「キネマの神様」 FAX専用申込用紙

FAX番号 : 045 (332) 5683

FAX申込期間 : 2022年 12月 7日～2023年 2月 21日

お名前			
ご連絡先	TEL	FAX	
ご住所	〒 -		
チケット 申込希望枚数	1回目 11:00～	枚	
	2回目 14:30～	枚	
	3回目 18:30～	枚	合計 枚

楷書で大きくはっきりとご記入ください。席は全席自由席となります。

FAX申込受付後、郵送にてチケット及び郵便振込み用紙をお送りします。

チケット到着後、10日以内にチケット代金のお振込みをお願いいたします。

チケット申込受付後の変更、キャンセルはご遠慮ください。

FAX申込期間内におきましても、予定枚数に達した場合は早期に締め切る場合がございます。

* お送りいただいた個人情報はチケット送付の目的のみに使用されます。